

=消防署=

1 警防行政状況

緊急出動状況

消防部隊の緊急出動状況は9,331件で、昨年度と比較して694件増加している。

1日当たりの平均出動件数は25.5件となっている。また、火災、救急及び救助出動以外に、1,775件の緊急出動をしている。

緊急出動を種別ごとに見ると、救急出動が7,285件(78.1%)と最も多く、次いで、救急支援出動が1,637件(17.5%)、救助出動が180件(1.9%)の順となっている。

種別		火災	救急	救助	警戒	救急支援	合計	比率
本署	令和4年度	44	1,697	79	27	412	2,259	26.1%
	令和5年度	36	1,843	100	45	502	2,526	27.1%
稲沢東分署	令和4年度	40	3,053	38	21	637	3,789	43.9%
	令和5年度	23	3,268	44	46	658	4,039	43.3%
祖父江分署	令和4年度	12	977	11	15	185	1,200	13.9%
	令和5年度	13	1,021	19	14	224	1,291	13.8%
平和分署	令和4年度	26	1,087	12	17	247	1,389	16.1%
	令和5年度	19	1,153	17	33	253	1,475	15.8%
合計	令和4年度	122	6,814	140	80	1,481	8,637	100.0%
	比率(%)	1.4	78.9	1.6	0.9	17.2		
	令和5年度	91	7,285	180	138	1,637	9,331	100.0%
	比率(%)	1.0	78.1	1.9	1.5	17.5		

(注) 1 「警戒出動」とは、ガス漏れ、怪煙、即時通報、漏油、障害物及びその他の災害の発生が予想されるときに出動するものをいう。

2 「救急支援出動」とは、次の場合に救急隊の活動を支援するために出動するものをいう。

- (1) 119番通報時に心肺停止状態等で、高度な救命処置が必要な場合
- (2) 階段や道路等が狭く、救護・搬送に時間がかかる場合
- (3) 事故現場や交通量の多い幹線道路で、二次災害の危険がある場合

## 2 訓練等の実施状況

### (1) 普通救命講習会

(単位：人)

区分	内訳 回数	受講者数			指導 職員
		計	男	女	
定期講習（毎月19日）	29回	99	47	52	29
随時講習	58回	953	531	422	103
合計	87回	1052	578	474	132

### (2) 自主防災会・学校・事業所等への訓練指導

(単位：人)

機関名	実施回数	参加人員	指導職員
自主防災会	76回	4,468	239
教育機関（学校・保育園等）	81回	13,524	274
事業所	151回	8,310	453
合計	308回	26,302	966

### (3) 消防団訓練

(単位：人)

実施回数	参加人員	指導職員
98回	1,443	111

### (4) 国府宮難追神事警備

実施日	令和6年2月22日（木）
消防詰所	稲沢市消防本部庁舎3階
警備延べ人員	145人
搬送人員	10人

### (5) 合同訓練

#### ア 尾張西北部地区消防合同訓練

実施日	令和5年11月17日（金）
実施場所	豊田合成株式会社平和町工場 （稲沢市平和町下三宅折口710番地）
参加機関	稲沢市・一宮市・江南市・岩倉市・西春日井広域（組）・ 丹羽広域（組）・豊田合成株式会社
参加人員	約115人（うち稲沢市消防本部65人）

#### イ 名古屋市消防局消防航空隊との合同訓練

実施日	令和5年11月29日（水）
実施場所	稲沢市陸上競技場
参加機関	稲沢市・名古屋市消防局消防航空隊

参 加 人 員	20 人（うち稲沢市消防本部 14 人）
---------	----------------------

3 消防水利の調査状況

現 有 水 利 数	2,173 基	調 査 延 べ 水 利 数	4,346 基
調 査 回 数	348 回	調 査 延 べ 人 員	1,046 人

4 119番受信状況

(単位：件)

区 分	火 災	救 急	救 助	合 計
1 1 9	26	3,342	12	3,380
携 帯 1 1 9	82	3,692	59	3,833
合 計	108	7,034	71	7,213

